

目 次

目次

序. 研究の目的と内容

序. 1 背景と課題	序-1
序. 2 住宅政策に係る政策・施策評価の現状と課題	序-2
序. 3 研究の目的と内容	序-3

第1章 住宅政策のアウトカム評価のためのロジックモデルと指標の考案

1. 1 住宅政策の特性に適応したロジックモデルの作成手法の考え方	1-1
1. 2 アウトカムの達成状況を評価する指標の考え方	1-7
1. 3 住宅政策のテーマごとのロジックモデル及び指標の考案	1-9
テーマ1: 子育て等支援(若年世帯・子育て世帯が安心して暮らせる住生活の実現)	1-15
テーマ2: 高齢者等支援(高齢者等が自立して暮らすことができる住生活の実現)	1-39
テーマ3: 住宅セーフティネット(住宅の確保に配慮を要する者の居住の安定の確保)	1-73
テーマ4: 既存住宅の流通・住み替え(住宅すごろくを超える新たな住宅循環システムの構築)	1-93
テーマ5: リフォームや建替えによる性能向上(安全で質の高い住宅ストックへの更新)	1-117
テーマ6: 耐震性の向上(安全で質の高い住宅ストックへの更新)	1-139
テーマ7: 省エネルギー性の向上(安全で質の高い住宅ストックへの更新)	1-157
テーマ8: 適正な維持管理(質の高い住宅ストックの形成)	1-175
テーマ9: 空き家の活用・適正な管理・計画的な除却(急増する空き家の活用・除却の推進)	1-195
テーマ10: 地方定住や地方への移住・多地域居住(急増する空き家の活用・除却の推進)	1-217
テーマ11: 地域材を活用した木造住宅等の振興 (強い経済の実現に貢献する住生活産業の成長)	1-239
テーマ12: 地域の気候風土に配慮した住まい(住宅地の魅力の維持・向上)	1-251
テーマ13: まちなか居住・コンパクトシティ(住宅地の魅力の維持・向上)	1-265
テーマ14: 住宅団地の再生(住宅地の魅力の維持・向上)	1-283
テーマ15: 景観・まちなみの整備(住宅地の魅力の維持・向上)	1-299
テーマ16: 地域らしい景観や伝統的まちなみの維持・整備(住宅地の魅力の維持・向上)	1-313
テーマ17: 住宅・住宅地の防犯性の向上(住宅地の魅力の維持・向上)	1-325
テーマ18: 自然災害に対する防災・減災(住宅地の魅力の維持・向上)	1-341

第2章 ロジックモデルを用いたアウトカム評価の実際的手法

2.1 政策・施策の実施状況を踏まえたロジックモデルの作成の考え方	2-1
2.2 政策・施策の実施状況を踏まえた指標の設定の考え方	2-3
2.3 成果指標の目標値の設定の考え方	2-4
2.4 指標値の経年比較による目標値の達成状況の評価	2-24
2.5 アウトカム評価に向けた行政内部データの活用可能性と課題	2-26
2.6 アウトカムの達成に影響を及ぼす内部要因及び外部要因の抽出・整理	2-39
2.7 まとめ ―アウトカム評価の高度化に向けて―	2-55

第3章 住宅政策のインパクト評価手法の考案

3.1 既往のインパクト評価手法の住宅政策の評価への適用可能性	3-1
3.2 住宅政策の特性に適応したインパクト評価手法の考案	3-14
3.3 まとめ ―インパクト評価の高度化に向けて―	3-25